

## 「日本モダニズム」論再考

### — その系譜とアメリカの日本研究における批判的継承 を中心に

鈴木貴宇

本論は南博が「日本モダニズム」研究として明らかにしようとした「モダニズム」の様態を、国内およびアメリカにおける研究動向と併せて考察するものである。南が「日本モダニズム」という呼称を用いて1920年代の日本文化について研究を発表した時期は1980年代であるが、この時期は日本の人文科学研究において学際的な手法に基づく都市文化研究が活況を迎えていた。のちに「1920年代論」として知られる研究動向と、南の「日本モダニズム論」がどのように接続するのかについて確認したのち、「日本モダニズム」研究はアメリカの日本研究において批判的継承が2000年代以降より行われていることを指摘した。